

大腸内視鏡検査電話予約手順

2017/1/19 協立総合病院 胃腸センター・医療連携

1. 禁忌の確認

以下の方は、全大腸内視鏡検査の電話による予約はご遠慮ください。(外来対応応需)

腸閉塞のリスクのある患者様：例えば急な便秘の出現や腹部膨満感を伴う腹痛など
大腸の狭窄症状が疑われる患者様（内服洗腸薬にて腸閉塞を惹起する危険性があります）
85歳以上の高齢患者様
極端に衰弱されている患者様
頻回の腹部手術歴などで高度癒着が予測される患者様
呼吸器・循環器に重篤な疾患をお持ちの患者様
以前、大腸内視鏡検査で重大な合併症のあった患者様

2. 前処置の選択（内服洗腸薬の処方は不要です）

基本的に「ニフレック法」のみとします。中等度の便秘の患者様には、検査前日就寝前にピコスルファート1本全量を内服することをお勧めします。便秘の高度の患者様、ニフレックが飲めない患者様、胃全摘後の患者様については、一度当院の外来を受診して相談させて下さい。

3. 電話予約 ⇒ 予約確認後、15分前後で「大腸カマ予約確認票」をFAXさせていただきます。

<連携対応時間>月～金： 午前8時30分～午後7時
土： 午前8時30分～午後1時
(他の時間帯は、内科か管理師長が対応。予約票は後日送信。)

協立病院代表電話 654-2211 から内線 594 又は 2263 の病診連携まで。

時間外連絡の際には職員に「〇〇(貴院所名)です。大腸内視鏡の電話予約をお願いします。前処置は内服洗腸法で、高木篤医師指名をお願いします。」とお伝えください。
(※高木篤医師⇒火・木・金・土曜日)

4. 抗凝固薬、抗血小板薬の取り扱い

→ P2の当院の2016年版取り扱い基準を参考にして下さい。

5. 患者様情報について

患者様の依頼用紙は、別紙(P3)の書式「協立総合病院胃腸センター御中」で、検査予定前日までに、ファックスして下さい。(052-651-7210 代表 FAX) 紹介状は、当日、ご提出ください。

6. 資料の配布

→ 患者様に別紙資料(P4-6)「大腸内視鏡検査を受けられる患者様へ」「もしもポリープがあったら」「協立総合病院のご案内」を配布の上、ご説明下さい。アンケート記入もお勧め下さい。

7. 安全性の観点からの検査の中止

当院にて安全に施行できないと判断した場合には、前処置や内視鏡検査を、事前あるいは途中で、貴院に断り無く中止する場合がありますことをご了承ください。

8. 検査結果のお返し

2～3日後に郵送にてお知らせいたします。

内視鏡予約時における抗血栓薬の取り扱い

(2013.04.01 開始、2016.02.23 改訂) 協立総合病院消化器内科、神経内科、循環器内科

■ 大腸内視鏡 (ポリペク)

【1】抗血小板薬⇒血栓リスクを評価する。下記は低リスクで、それ以外は高リスク。

- ラクナ梗塞のみ
- 冠動脈ベアメタルステント留置後 2 ヶ月以上経過例
- CABG 術後 6 ヶ月以上経過例
- PTCA 単独施行例
- 動脈硬化が軽度で脳梗塞と虚血性心疾患の既往がない。

①アスピリン：血栓高リスクなら続行。血栓低リスクなら 5 日間中止。

②パナルジン、クロピドグレル：血栓高リスクならアスピリンに 7 日前から置換。

血栓低リスクなら 7 日間中止。エフィエント：内服中は内視鏡切除は延期する。

③シロスタゾール、プレタール：血栓高リスクなら続行。血栓低リスクなら 1 日間中止。

【2】抗凝固薬

①ワーファリン：以下のようにCHADS2スコアを計算し塞栓リスクに応じて対処する。

心不全、高血圧、75歳以上、糖尿病は各1点、脳梗塞、TIA既往は各2点とし、合計する。

CHADS2スコア3以下⇒3日前から休薬し、PTを当日測定し、約1.5以下なら切除し、そうでなければ切除しない。切除後直ちに内服を再開する。

CHADS2スコア4以上⇒専門医指導下で休薬し、PTで効果減弱を確認後、②の薬剤(NOAC)に置換し②に従う。(ただし弁膜症性心房細動や機械弁による人工弁置換術例は除外する)

②プラザキサ、イグザレルト、エリキュース、リクシアナ(NOAC)：切除前日の朝まで内服する(切除まで 24 時間空ける。)。切除翌日から再開する。

* 薬剤の中止、他剤への置換：原則として「内視鏡オーダー医師」が決定する。判断に迷う場合は、専門医(循環器内科、神経内科)にコンサルトする。

* 抗凝固薬休薬期間内に塞栓症発症リスクが 0.5%程度あることを認識しておく。

血栓・凝固高リスク患者には胃・大腸内視鏡ともに「初回は観察のみ」が推奨される。

診療情報提供書 (大腸内視鏡検査依頼用紙)

本日の日付 _____ 年 _____ 月 _____ 日

貴院お名前 _____ 貴院お電話番号 052 - () - _____

検査予約確認日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
.....(フリガナ).....

患者さま 氏名 _____ 様

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 性別 _____ 男 ・ 女

患者様お電話番号 _____ - () - _____

< 検査目的 > (特記事項)

< 抗血小板薬、抗凝固薬の服用 >

- ・なし ・バイアスピリン・パナルジン・プラビックス・エフィエント・プロレナール
- ・フレニード・エパデール・ワーファリン・プラザキサ・イグザレルト・エリキュース
- ・リクシアナ・その他 ()

< 罹患疾患 >

- ・なし ・腎不全 ・前立腺肥大 ・心筋梗塞 ・狭心症 ・緑内障
- その他 ()

< 腹部手術歴 (虫垂切除も含む) >

- ・なし ・あり ()

< 便秘の有無 >

- ・なし ・中等度 ・高度

< 感染症 >

- ・なし ・HB ・HCV その他 ()

大腸内視鏡検査を受けられる患者様へ（内服洗腸法）

検査当日は8時に2階胃腸センターにお越しください。

《検査内容》

8時から腸をきれいにする薬（2リットル）を飲み、便を透明にします。その後、肛門からカメラを挿入し、大腸の中を直接観察する検査を行います。
便がきれいになった方から順番に検査をするため、検査終了が夕方になる場合があります。1日余裕をもって来院して下さい。

*当日は腸をきれいにして、検査がスムーズに行えるよう以下のことをお守り下さい。

検査前日（ 月 日）⇒夜9時までは普通に食事をとって下さい。

食べるのを控えて欲しいもの

小さなタネのあるもの（果物、ごま、トマト、ナスなど） きのこ類 みかん コンニャク
海藻類（のり、わかめ、ひじき、昆布など） 豆類 玄米 食物繊維の多いもの
⇒〈検査用にラキソベロン（下剤）が処方されている場合は
夜8時、又は9時にコップ1杯以上の水に下剤1本全てをいれ内服して下さい〉

検査当日（ 月 日）⇒朝食は食べないで下さい。

水、お茶のみ飲んでも結構です。腸をきれいにする薬を飲み始めたら水分を摂るのは控えてください。

《ご持参いただくもの》

保険証、当院の診察券（お持ちの方）、この検査予約用紙、アンケート用紙、着替え、飲み物（水かお茶）、紹介状
通院中の医療機関から処方されている薬、お薬手帳、印鑑など

《注意事項》

- * 検査の結果によっては、入院（多くは1泊2日）になる場合があります。
- * 検査当日は自動車での来院はお控え下さい。（駐車料金は、個人負担となります。）
- * 当日は糖尿病の薬を飲まないで下さい。

*検査は予約制になっておりますので都合が悪くなった方は、下記までご連絡下さい。

平日 AM8:30~PM7:00 土曜日 AM8:30~PM1:00
協立総合病院・病診連携室 TEL052-654-2211（代表）

もしも、ポリープ（腸のできもの）があったら・・・

- ◇ポリープは、放置しておくとな大きくなったり、がんになったりすることがあります。
- ◇ポリープは、小さい芽のうちで大腸内視鏡で採ることをお勧めしています。
- ◇ポリープを採るときは痛くありません。
- ◇ポリープを採ると、基本的に1泊2日の入院が必要です。
ただ、ポリープがごく小さかったり、ご自宅が近い方は帰宅が可能な場合もあります。
*ポリープを採る際は、医師より同意の確認をとらせて頂いています。
ポリープ切除後には同意書の署名、捺印をいただきます。
- ◇ポリープを採ることは手術です。費用は以下の通りです。（健康保険の場合）

	1割負担	3割負担
大腸内視鏡検査のみ	約3000円	約9000円
ポリープ切除術（日帰り）	7000～11000円	21000～33000円
ポリープ切除術（1泊2日）	15000～18000円	35000～54000円

★金額はおよその目安です★（入院の場合、1食につき360円食事負担が別途必要です）
★更に、ポリープ切除術後に起きた合併症で行なわれる処置については別途料金がかかります

アンケート

当てはまる箇所に○印をご記入下さい。

氏名： _____ 様

- ①大腸内視鏡検査は初めてですか。
 - ・はい
 - ・いいえ（前回 年 月）
 - ②ポリープが見つかったら、本日採ることを希望しますか。
 - ・はい（後ほど同意書を記入して頂きます）
 - ・いいえ
 - ③ポリープを採った場合、1泊2日、または2泊3日の入院ができますか。
 - ・できる
 - ・できない
 - ④あなたのご自宅は、当院から何分ぐらいの所ですか。
 - ・徒歩 自転車 自動車
 - ・()分ぐらい
 - ⑤今までに、下記の病気があるといわれたことがありますか。
 - ・ない
 - ・ある《 緑内障 前立腺肥大症 心臓病 糖尿病 》
 - ⑥普段の便通ではまるものはありますか。
 - ・毎日排便あり
 - ・下痢気味
 - ・便秘気味だが下剤を飲んでいない
 - ・便秘だが下剤を飲むと出る
 - ・便秘で下剤を飲んでも出にくい
 - ・便秘と下痢を繰り返す
 - ⑦おなかの手術を行ったことがありますか。
 - ・ない
 - ・ある（盲腸 胃 大腸 胆石 肝臓 膀胱 子宮など）
 - ⑧血液をサラサラにする薬を内服していますか。
 - ()なし、()バイアスピリン、()パナルジン、()プラビックス、()エフィエント
 - ()プロレナル、()フレニード、()エパデル、()ワーファリン、()プラザキサ
 - ()イグザレルト、()エリキュース、()リクシアナ、()その他 < >
- ★薬剤を中止している場合⇒ () 月 日から中止

協立総合病院のご案内



〒456-8611

- ・住所 名古屋市熱田区五番町 4-33
- ・電話 052-654-2211 (代表) (病診連携: 内線 594 又は 2263)
- ・FAX 052-651-7210 (")

※ 「病院地下」、「1階病院南側」、「虹の郷東側」に有料駐車場 (30分以内無料) がございます。
(22:00以降は、地下駐車場は閉鎖致します。)